

令和5年1月20日 第9号

みなみの風



小倉南特別支援学校
校長 長谷川智美

○後期後半始めの会 1月10日(火)

新しい年が明け、後期の後半がスタートしました。登校時には「あけましておめでとうございます」と新年のあいさつが元気よく交わされていました。今年度の目標の一つである『あいさつをしよう』について、自ら積極的に取り組む姿が見られるようになってきました。また、これからは、それぞれ卒業や進級に向けて、学習のまとめや来年度に向けて様々な準備を行う期間となります。リモートで行った始めの会では、「自分で目標を決めて、その達成に向けて頑張っていきましょう」とお話しました。

○学校間交流会(高等部) 1月13日(金)

高等部では、福岡県立北九州高等学校と学校間交流を実施しています。1月13日に行われた第2回目の交流会は、北九州高等学校に訪問させていただきました。



開会式では、演奏やダンスで歓迎いただきました。

また、魚部で飼育している珍しい淡水魚やカメやカエル等たくさんの生き物を見せていただきました。その後、体育館で風船バレーボール大会を行い楽しい時間を過ごすことができました。

○教材の寄贈について

今年度も明治学園卒業生のボランティアグループから、手作りの教材を寄贈いただきました。

布製のタペストリーで鬼のモチーフにフェルトで作った豆を投げて当てることで、的当てゲームが楽しめます。これま



でも、たくさんの手作り教材を作っていただいております、どれも子どもに大人気です。大切に活用させていただきます。ありがとうございます。

お知らせ

令和5年度より、「いっせいメール」のシステムが変更されます。現在運用している「いっせいメール」では、全市の学校が一斉に配信した際に情報がスムーズに保護者へ伝わらないというトラブルがありました。教育委員会ではトラブル解消のため、新たに学校-保護者連絡ツール「tetoru」を導入します。2月より運用準備に入り、4月の新学級決定・新入生入学後、運用開始となります。詳細につきましては教育委員会より連絡があり次第お知らせします。これまで同様、登録へのご協力をお願いします。